



2021年7月15日
株式会社あきんどスシロー

7月15日（木）、4店舗を同時オープン

回転すしの「スシロー」国内店舗数 600 店へ到達！

～都心戦略を始めて5年、テイクアウト専門店「スシローTo Go」も出店強化～

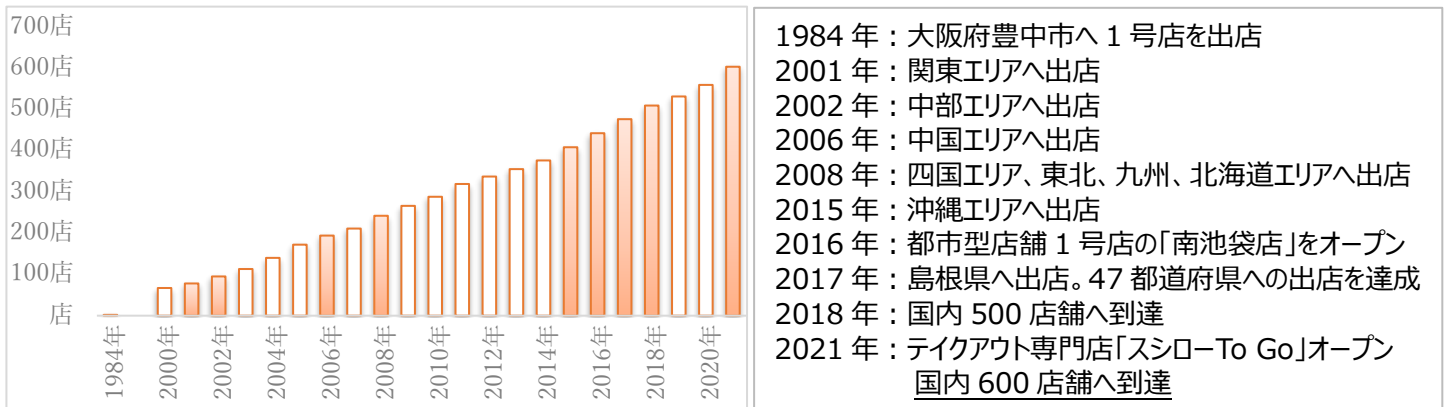
株式会社あきんどスシロー（本社：大阪府吹田市、代表取締役社長：堀江 陽）は、本日7月15日（木）の「スシロー浅草六区店」を含む4店舗を同時オープンいたしました。これにより、国内店舗数が回転すし業界最多の600店舗へ到達いたしました。

当社は、1984年に大阪府豊中市へ1号店を「すし太郎」として出店し、近畿エリア郊外を中心に出店を続けてまいりました。2001年に関東エリアへ出店を開始し、2002年に中部エリア、2006年以降は中国、四国、東北、九州、北海道、沖縄エリアへ出店し、全国へ店舗網を広げ、2017年には47都道府県への出店を達成いたしました。

また、2016年より都心戦略を本格化し、「スシロー南池袋店」のオープンを皮切りに、本年の3月に「スシロー新宿三丁目店」、4月に「スシロー梅田茶屋町店」、6月に「スシロー渋谷駅前店」をオープン、さらに、7月29日には、スシロー初のハイブリッド型店舗である「スシロー八重洲地下街店」オープンを控えております。これにより、都市型店舗の出店も30店舗となりました。

一方、2021年より、昨今の持ち帰り需要の高まりや、お客様のニーズにこたえるため、テイクアウト専門店「スシローTo Go」の出店を開始し、出店エリアを駅の構内や、商店街などのお客様の生活動線上へ拡大いたしました。本年12月までに15店舗の出店を予定しております。

【国内スシロー店舗数推移】 ※2020年までは9月末店舗数。2021年は7月15日時点の店舗数（603店）



うまいすしを、腹一杯。うまいすしで、心も一杯。それこそが、私たちスシローの使命として考えております。

うまいすしを、ひとりでも多くの人に腹一杯食べてもらいたい。「この価格で、こんなにうまいのか！」とお客様を驚かせたい。一軒の立ちすしから回転すしをはじめたときのその想いこそ、スシローが創業以来、ずっと挑戦し続けていることです。

魚をきびしく仕入れる。ネタの鮮度管理を徹底する。手間をかけた店内調理にこだわる。新鮮でうまいすしを提供するために、できることのすべてを。掃除も、接客も、きめ細やかに丁寧に。心くばりを、店内のすみずみまで張りめぐらせよう。すしが持つおいしさを楽しませ、お客様のお腹と心をしあわせで一杯にしたい。「スシローがあってよかった」と、地域の人々から思ってもらえるお店でありたい。今後も、いろんなシーンで一人でも多くのお客様へスシロー自慢の商品をお楽しみいただけるよう、店舗出店を強化してまいります。

【参考資料】

エリア別の店舗数分布【計：603店】 ※下記()内は店舗数、2021年7月15日時点

北海道エリア／12店舗	北海道(12)
東北エリア／24店舗	青森県(4)岩手県(3)宮城県(5)秋田県(3)山形県(3)福島県(6)
関東エリア／196店舗	茨城県(13)栃木県(6)群馬県(6)埼玉県(30)千葉県(41)東京都(57)神奈川県(43)
中部エリア／105店舗	新潟県(4)富山県(5)石川県(4)福井県(4)山梨県(3)長野県(10)岐阜県(12)静岡県(14)愛知県(49)
近畿エリア／132店舗	三重県(12)滋賀県(10)京都府(12)大阪府(52)兵庫県(33)奈良県(8)和歌山県(5)
中国エリア／30店舗	鳥取県(3)島根県(1)岡山県(8)広島県(10)山口県(8)
四国エリア／29店舗	徳島県(6)香川県(8)愛媛県(10)高知県(5)
九州エリア／67店舗	福岡県(28)佐賀県(7)長崎県(6)熊本県(6)大分県(7)宮崎県(8)鹿児島県(5)
沖縄エリア／8店舗	沖縄県(8)